

キントウンをつくる

～自動運転の課題と応物への期待～

キントウンは、西遊記に出てくる架空の乗り物ですが、好きな場所へ勝手に連れて行ってくれるので、自動運転の象徴ともいえます（空は飛びませんが）。自動運転は、安全技術の進展とともに現実味を帯びてきてホットな話題ですが、その実現には沢山の課題があります。本特別シンポジウムでは、法制度も含め何が課題であり、応物のテーマとしてどんな研究をすべきなのか、全体像を俯瞰・議論します。

3月14日(火)

13:00～18:10

パシフィコ横浜メインホール

入場無料



加藤 真平
東京大学准教授
ティアフォー



平田 洋一
東京海上日動
火災保険



細川 浩二
日本IBM



川人 祥二
Brookman
Technology/
静岡大学教授



村松 英治
パイオニア



山下 達弥
豊田中央研究所



内藤 貴志
トヨタ自動車

プログラム

- 13:00 はじめに
西川 恒一 (豊田中央研究所)
- 13:10 基調講演「自動運転システムと要素技術」
加藤 真平 (東京大学准教授、ティアフォー)
- 14:00 「自動運転時代の法的責任関係と自動車保険の方向性」
平田 洋一 (東京海上日動火災保険)
- 14:40 「コグニティブコンピューティングに向けたデバイス技術」
細川 浩二 (日本IBM)
- 15:20 休憩
- 15:40 「自動運転に求められるイメージセンサ技術」
川人 祥二 (Brookman Technology、静岡大学教授)
- 16:20 「自動運転を支えるLiDAR技術」
村松 英治 (パイオニア)
- 17:00 「高解像度LiDARの技術展望」
山下 達弥 (豊田中央研究所)
- 17:40 「トヨタにおける自動運転技術への取組み」
内藤 貴志 (トヨタ自動車)
- 18:00 おわりに
鈴木 誠二 (パナソニック)

司会：西川恒一、鈴木誠二

主催：公益社団法人 応用物理学会
企画：応用物理学会 インダストリアルチャプター